

CUSTOMER REVIEWS | お客様の声

2020年6月にお引き渡しをしたL字型の平屋のお家。雑誌に度々掲載させていただいたり、弊社SNSでも人気のお家です。お引き渡しから3年経った様子をご夫婦にお伺いしました。

■家を建てようと思ったきっかけは？

家を建てるなら「薪ストーブのある家にしたい」とずっと思っていました。

現実的に考え出したのは、子どもの成長につれアパートが手狭になってきてから。「長女が小学校に入るまでには建てたい」と思い、いろんな住宅展示場に行って、たくさんお家を見学しました。「いいな～」と思うことはあっても、なかなか決め手がなく、結局7～8年くらい構想に費やしてしまいました。



■兵恵建設との出会いと決め手は？

30年ほど前に、会社の事務所を兵恵建設で施工していただいたのが最初の出会いです。

薪ストーブのお店も何度か行かせてもらいましたし、父と兵恵さん（会長）も知り合いだったので、知っているとこがいいんじゃないかと。あと、木をたくさん使った薪ストーブのある家を見学させてもらって、その雰囲気良くて。そのお家の薪ストーブと同じものを採用しました。

■建築中の感想は？

私たちの打ち合わせは大変だったと思います。高山さんに「こういう風になりたい」など要望をたくさん伝えても、できないとは言わずに考えて提案してくれました。こんなことまで聞いてくれるん

お客様の声



だ、と思うような細かいところまで聞いてくれたり、決めることがたくさんあって大変だけど、打ち合わせも楽しかったです。

少しずつでき上がっていく様子を見るのが楽しくて、工事中も毎日見に来ていました。大工さんに思いついたことを伝えると「分かった、分かった」と言って対応してくれました。

（他社で）家づくりをした友人に、私たちはこんな感じで進めたことを話すと、「普通そんなところまで対応してくれないよ」とよく言われます。これから家を建てる予定の人には「兵恵建設さんがいいよ」と薦めていますよ。

■住み心地はいかがですか？

念願の薪ストーブのある暮らしを楽しんでいます。毎年、まだ暑い時期から「もう焚いていいかな」って早く薪ストーブをつけたいくらい。薪ストーブのぬくもりを体感したら、エアコンで暖をとることはもう考えられません。子どもたちも焚き付け割りや、薪運びを手伝ってくれたり、薪ストーブでピザを焼いて食べたり、アパートの頃に



はできなかった、豊かな暮らしができています。

長い通り土間もやって良かったです。来客の時に少し話す空間だったり、腰掛けたり、薪を運ぶのにもいろいろと便利です。

掃除も楽にできています。平屋なので出かける時に全ての建具を開けて、ロボット掃除機に任せるだけで家中綺麗にしてくれています。



■あとがき

“2人の好きなテイストが似ている”と話されるYさんと夫婦。住み始められてからも、インテリアだったり、植物だったり、お2人のセンスでさらに素敵な空間がつくられていました。家が完成してから植物が趣味になったご主人は、庭に植物専用の小屋を造り、将来は販売も視野に入れて、多肉植物や観葉植物を育てられています。

また新しい家族として大型犬を迎え入れました。5人と1匹、これからも豊かで素敵な暮らしが続いていくことでしょう。

DATA	インタビュー：2023年9月 竣工：2020年6月（新築） 家族構成：ご主人、奥さま、お子さま3人 延床面積：184.63㎡（55.85坪）
------	---

POSTSCRIPT | 編集後記

前号で、完成は9月頃とお伝えした我が家ですが...完成にはまだほど遠いようです。見学するのを楽しみにくださっている皆さま、申し訳ありません、もう少しお待ちください🌱コタツは今春処分してしましたので、今の家ではこの冬凍え死ぬのではないかと、今からブルブルしています。（兵恵泰子）

お元気ですか？

HYOE KENSETSU NEWS LETTER

vol.
24

2023
October

TAKE
FREE

空が澄み清々しい秋を感じる頃となりました。しばらく気温差の激しい日が続いていましたが、皆さま、体調など崩されていませんか。今年も残すところ3ヶ月、年々日々の過ぎゆく時間が早くなっているように感じます。一日一日を大切に、過ごしていきたいものです。実りの秋を満喫してどうぞお元気にお過ごしください。

content

- トピックス
- 家づくりの豆知識
- 薪ストーブ情報
- お客様の声
- 職人紹介

hyoe-kensetsu.com



一級建築士事務所 株式会社 兵恵建設
〒708-0006 岡山県津山市小田中2270-2
TEL 0868-24-5772 FAX 0868-24-2309
info@hyoe-kensetsu.com



SNSフォローお願いします！
f @hyoekensetsu
@hyoe_kensetsu
@hyoe_kensetsu

TOPICS | 兵恵建設とファイヤーワールド 岡山のトピックスやニュースの最新情報をお知らせします

1 ワークショップ「ミニベンチをつくろう」

7月23日(土)、ヨネモノの米山さんを講師にお招きして、木工ワークショップを開催しました。家具屋さんに教えてもらえるとい



うこともあり、毎回大変人気のワークショップです。今回はヒノキ材を使ってつくる「ミニベンチ」。玄関に置いて腰掛けに、小物を置く台としてなど、色々用途がありそうなシンプルな形のベンチです。

当日は大変暑い日でしたが約2時間、大人も子どもも夢中になってつくられていました。参加された方からは「適度な難易度で、丁寧に教えていただいたので楽しく製作できました。」「自分で作った物が実際に使える物なので思い出にもなるし、何より楽しかったです。」などのお声をいただきました。

また来年も木工ワークショップを企画をしたいと思いますので、皆さまのご参加お待ちしております。



2 「おおらかな暮らしの家」完成見学会

8月5日(土)～7日(月)の3日間、津山市で新築完成見学会を開催いたしました。約28.5坪の平屋で、板張り天井や木製キッチン、職人がつくる造作家具など木のぬくもりがふんだんに感じられるお家です。ビルトインガレージや広いタイルデッキなどの外構も大変好評でした。

性能はUa値0.3W/m²・K、C値0.4cm²/m²の高性能仕様。見学会の日は35℃を超える暑い日でしたが、8畳用エアコン1台で



風量を「弱」にしてかけているだけで、家全体が25℃に保たれ湿度も外に比べると20%ほど低く、とても涼しく快適でした。見学された方も「本当の性能のいい家は、入った瞬間から違うことが分かりました。」と実感されたようです。

その他にも「木がたくさん使われていて、こんなお家に住みたいと思いました。」「とても美しく、とても涼しい。色味も素敵でした。」など嬉しい感想をいただきました。ご来場いただいたお客さま、お貸しいただいた施主さま、ありがとうございました。



3 ワークショップ「来年の干支をつくろう」

11月4日(土)に、備前焼ワークショップを開催します。来年の干支「辰」をイメージして、あなただけのオリジナルの作品をつくってみませんか？ 本物の備前の土を使って、手びねりでつくります。講師が補



助しますので、大人の方はもちろん、小さなお子さんも安心してご参加いただけます。つくった作品は、年内に焼き上げてお渡ししますので、ぜひお正月に飾ってくださいね。お申し込み＆詳細は弊社HPをご覧ください。

4 一緒に働く仲間を探しています！

兵恵建設で一緒に働きませんか？ 建築が好きな方、薪ストーブが好きな方、家づくりの経験を活かしたい方、初心者でもやる気のある方、お待ちしております。時短勤務～正社員まで働き方もさまざま。詳しくは、弊社HPの求人ページをご覧ください、お気軽にお問合せください。知り合いや友人にいい方をご紹介の方は、ぜひご紹介ください。

求人情報



HOMEBUILDING TIPS | 兵恵建設のスタッフが家づくりの豆知識をご紹介します

新居の家具選び

私たちの家づくりがはじまり、間取りが決定すると新しく購入する家具選びをはじめました。

まず購入したいのはダイニングセット。今の仮住まいでは座卓に座って食事をしているので、新居には必須の家具です。「せっかく買うなら一生モノで飽きずに使い続けられるものがいいな」「家の雰囲気合うオーク材を使ったものもいいな」そう思いながら、ネットで探したり、いろんなインテリアショップに行ってみたり。



そんな時、鳥取に行った時にフラッと立ち寄った「奥田家具」さんで出会ってしまいました。まさに理想とされていた丸いテーブル。Yチェアに合うように設計された奥田家具さんのオリジナルテーブルは、シンプルですっきりとしたデザイン。「この

テーブルがいい！」見た瞬間そう思いました。

しかしながら、即決するにはまあまあ良いお値段です。優柔不断な私たちは(まだ家の完成には時間があるし、もっといいテーブルに出会えるかも...)と「いったん考えます！」とお店を後にしました。

その後、いろんな丸テーブルに出会っても、奥田家具さんのテーブル以上にいいと思えるものになかなか出会えず、なので意を決して再訪店。約1年ぶりに見たテーブルを見て「やっぱりこれがいい！」ウッドショッ



クの影響で1年前よりお値段が少し上がっていましたが、これだけ悩んで決めたのだから後悔はしないだろうと、注文をお願いしました。さて、テーブルは決定したので、次はそれに合う椅子選びです。Yチェアに合うように考えられたテーブル

なので、Yチェアを合わせるのがきっと一番なのでしょう。しかしYチェアではない椅子を...と探したお話は、また今度。

北欧系のインテリアを取り扱う奥田家具さんには、弊社のお家にも合う家具が数多く展示されています。気になった方はぜひ立ち寄って見てくださいね。

兵恵建設 プランナー・広報
兵 恵 泰 子



WOOD STOVE | ファイヤーワールド岡山より薪ストーブ情報をご紹介します

土鍋と薪ストーブ

朝晩は随分と涼しくなり、心地よい秋風から夏の終わりと秋の始まりを感じられるようになりました。薪ストーブの季節もいよいよですね。

前回のニュースレターで設計の高見さんが紹介されていた「炊飯専用土鍋」がどうしても気になり、思い切って同じものを購入することにしました。始めは、私にも使えるのだろうか、結局使いこなせず炊飯器に戻るのでは...など不安半分、どんな美味しいご飯が炊けるのだろう、炊飯器よりも簡単に炊けるって本当なのかな、と楽しみ半分で始めた土鍋生活。

実際に使ってみると、カセットガスコンロ(わが家のキッチンはIHです)で簡単に短時間で炊けるし、お手入れがラク、そして何より、ふっくらもちもちであつあつのご飯が



食べられる!とすっかり土鍋ご飯の虜になってしまいました。その美味しさは絶品で、初めてお粥を炊いた時には、小学生の息子が4杯もおかわりをしたほどです。土鍋の蓋を開ける瞬間が毎日の楽しみになり、炊飯器は使わなくなり片付けてしまいました。

土鍋を使ってみて、ふと気づいたことがあります。新しい家電の生活から、古い生活様式である土鍋に戻り、改めて昔の生活の良さを知ること。これは何かに似ているな...、そうだ、薪ストーブと同じだ!と思いつきました。薪ストーブも、エアコンという

新しい家電の生活から、薪を使うという古い生活様式に戻り、改めて薪の温もりや手作りの燃料の素晴らしさを知るのです。古き良き時代と言いますが、その時代を知らない私たちも、昔の生活を少しでも体験することで、新たな価値観が生まれるように思います。

土鍋を使い始めるときの不安と期待が入り混じった感覚も、薪ストーブを使い始めるときの感覚によく似ています。不安な気持ちが少しでも和らぐように、薪ストーブユーザー様をフォローできたらいいなと改めて思いました。(FW岡山店長 牧野典子)

薪ストーブシーズン開始

10月からショールームの薪ストーブの実演を開始します

〈FW岡山10月の定休日〉
8日(日)、9日(月・祝)、22日(日)